

松葉保育園

健康教育 × SDGs



ハブラシは月1回交換が一般的です。

これは、ハブラシは長く使用すると、口の中をきれいにする効率が低下してしまうからです。

健康教育を通して、このようなことを子ども達や保護者の方に知って頂くことで、SDGsの目標

【3.すべての人に健康と福祉を】に繋がります。



しかし、ハブラシをこまめに交換することで、たくさんのハブラシがゴミとなって排出されるという問題があります。

ゴミがたくさん出ることは良いことではありません。また、ハブラシの柄(え)は基本的にプラスチックです。

今、世の中がプラスチックごみを減らす流れにあることは、レジ袋有料化もあって、保護者の方も

子ども達もよく知っていることだと思います。

ハブラシのゴミを減らすことは、SDGsの目標 **【15.陸の豊かさを守ろう】**にも

繋がります。



たまたまテレビのニュースを見ていたら、ハブラシなどを製造・販売しているLIONが、テラサイクルと提携し、

定期的なハブラシ交換で国民の歯と口の健康維持を促しながら、リサイクルの場を提供することで、社会への貢献も

果たしているという事を知り、詳しく調べてみました。

テラサイクルは、リサイクル出来ないと思われてきたものをリサイクルすることで

「捨てる」という概念を変えています。

SDGsの目標 **【12.つくる責任 つかう責任】**に繋がっていくのだと分かりました。

このような流れから、ぜひ松葉保育園でも取り組みたいと考えました。



ご家庭で使い古したハブラシを、よくすすぎ、乾燥させて

松葉保育園にお持ちください。

2kg以上集まると、植木鉢にリサイクルされ園にフィードバック

してもらえます。また、その植木鉢で、子ども達とたくさんの

自然を育てられたらいいなと思います。



ご協力のほど、よろしくお願い致します

受け入れ可能なハブラシ

家庭用ハブラシ

- ご家庭で使われているハブラシが対象となります。

使い捨てのハブラシは対象外です。

- 掃除に使用したハブラシも受け入れ可能です。

受け入れ不可なもの

電動ハブラシの本体

電動ハブラシの付け替えブラシ、
天然毛（豚毛・軟毛などのハブラシ）

歯間ブラシ

歯磨き粉のチューブ

使い捨てハブラシ